



丹波支援学校だより

京都府立丹波支援学校
令和7年1月10日
No. 8

まとめの学期がスタート

令和6年度第3学期が、令和7年の幕開けとともにスタートしました。

本年もよろしくお願いいたします。

この一年が、子ども達にとって充実した毎日が過ごせる年となるとともに、保護者、地域・関係の皆様方にとって幸多き年でありますことを、心からお祈りいたします。

さて、今年はい年です。へびが脱皮をして地表に出てくるように、力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、「再生と誕生」の年とされています。他にも巳(み)と実(み)を掛けて「実を結ぶ」年ともいうらしいです。なんとも期待膨らむ年です。どうぞ、子ども達の努力が実を結びますように…。

3学期は、各学部の最高学年の人にとっては、進路という大きな節目になります。とりわけ、高等部3年生は地域社会での生活の準備の最終チェックになります。また、それぞれの子ども達が進級し新たな学校生活に向かうことになります。これまでの学習を振り返るとともに、一日一日を大切にされた学校生活を送ることで、今年度の締めくくりとなるよう指導していきたくと思います。

この冬休みにインフルエンザに罹患した方も多いと聞きます。コロナ対策をはじめ引き続き感染予防対策を徹底し教育活動を進めていきますので、御協力よろしくお願いいたします。

最後に、今年も教職員一同、子ども達の持てる力を最大限伸ばせるよう、全力で教育活動を進めてまいります。保護者、地域の皆様方には、今後とも御理解・御協力をいただきますようお願いいたします。

校長 由良 知子

～第2回学校運営協議会を開催～

12月17日(火)、第2回学校運営協議会を亀岡分校で開催しました。

委員の皆様大変お忙しい中、御出席をいただき本当にありがとうございました。

当日は実際に分校内でクリスマスにかかわる授業の様子を参観いただき、児童の頑張る様子をじっくりと見ていただきました。分校の施設設備や日々の学習内容を知っていただく貴重な機会となりました。

その後の熟議では「目指す児童生徒にむけて、学校と地域との連携の現状と課題」というテーマで意見交流をしました。意見交流の中では「散歩したときに地域の方と偶然に出会った際に、あいさつでもなんでもいいので自然発生的にできたらいいと思う。ご近所で自然な感じで交流できたらうれしい。」「夏に学校周辺の清掃活動をしている。地域の道沿いの落ち葉を集める活動で、地域の方と交流することではないが、後日御礼を言ってもらったりすることがある。他のところでもできれば、学校のことを知ってもらえる機会になるのではないか」

「交流することを目的にしてはならない、あくまでも手段。豊かな人生を送るために同世代のつながりをもつ等、ねらいをもって実施してほしい」といった活発な意見交流がなされました。

今年度の最終回となる第3回学校運営協議会は2月に開催予定です。

